

第 11 回 臨床栄養指導 認定動物看護師 1 級 2 次試験 合格発表

01201001 01201003 01201004 01201005 01201008

01201016 01201017

02201001 02201002

第 11 回 臨床栄養指導 認定動物看護師 1 級 2 次試験 総評

食事療法は家庭内で行われるものですから、その効果を最大化するためには、飼い主のアドヒアランスを長期間高く保ち、適切な栄養管理を行っていただかなければなりません。そのためには、医療面接の場で最低限以下のような説明が必要となります。

- ・疾患についての説明
- ・疾患に対して栄養の果たす役割
- ・療法食を使うのであれば、そのフードの説明
- ・フードの与え方とその他家庭での注意点

今回の 2 次試験では、説明不足となっている受講者が散見されました。各疾患においてどのような説明が必要なのか、リストアップしてみると良いでしょう。

現在、動物病院以外の様々な場所で療法食を購入することができますが、刻一刻と変化する疾患を患っている動物の体調に合わせ食事管理を適切に行うには、かかりつけの獣医師がいる動物病院で購入していただくことが最善でしょう。しかしながら、ネット販売の優位性（価格や買いやすさ）に負けない価値を提供しなければ、動物病院で療法食が購入される機会は減ることになります。飼い主が動物病院で療法食を購入することの意味や価値とは何なのか、今一度再考のうえ、栄養指導に活かしてください。